

## 新型インフルエンザワクチン集団接種における地域の連携と保健所の役割

福島県県南保健所(福島県県南保健福祉事務所)所長 遠藤幸男

平成 21 年 12 月

白河医師会(福島県白河市、西白河郡)では、新型インフルエンザの小児への集団接種について、以下のとおり対応を行った。当該対応については、生活圏を一にする立場から、各市町村が個別に制度設計を行うのではなく、足並みをそろえて実施するべきと判断し、白河市及び西白河郡4町村、白河医師会、白河厚生総合病院が連携をして決定したものであり、保健所はその企画立案と調整を行った。

特に1～3歳児については、副反応が生じた場合の影響が大きいと懸念され、病診連携により、救急設備の整った地域の基幹病院(白河厚生総合病院)で接種を行い、接種医師については、白河医師会が対応することとした。

### 管内の対象者

	白河市	西郷村	泉崎村	中島村	矢吹町	白河市 西白河郡 小計
1～3歳児計	1712	573	160	136	444	3025
4～6歳児計	1893	518	167	154	486	3218
7～9歳児計	2029	663	228	177	530	3627

### 接種の方針

- 優先接種を行う1～9歳までの対象者を3歳毎に区切って接種体制を整備する。
- この時期、最も流行が著しい4～6歳を重点的に接種する体制とする。
- 1～3歳については、医療体制が整備された場での接種とする。

#### 1 4～6歳児への集団接種

- ・休日、祝日等を利用し、各市町村の保健センターで実施する。
- ・接種対象者を対象人口の7割程度と考え、ワクチンの確保を図ると共に、各保健センターで接種を実施する医師、看護師、事務職員の配置は医師会で行う。
- ・場所の設営、制度の周知、予約の受付、予診表の交付は各市町村が行う。

	白河市	西郷村	泉崎村	中島村	矢吹町
接種日(1回目)	12月19日・20日	12月27日	12月23日	12月26日	12月23日
接種日(2回目)	1月9日・10日	1月17日	1月11日	1月16日	1月11日
接種医師数	4名(土)・11名(日)	4名	2名	3名	4名

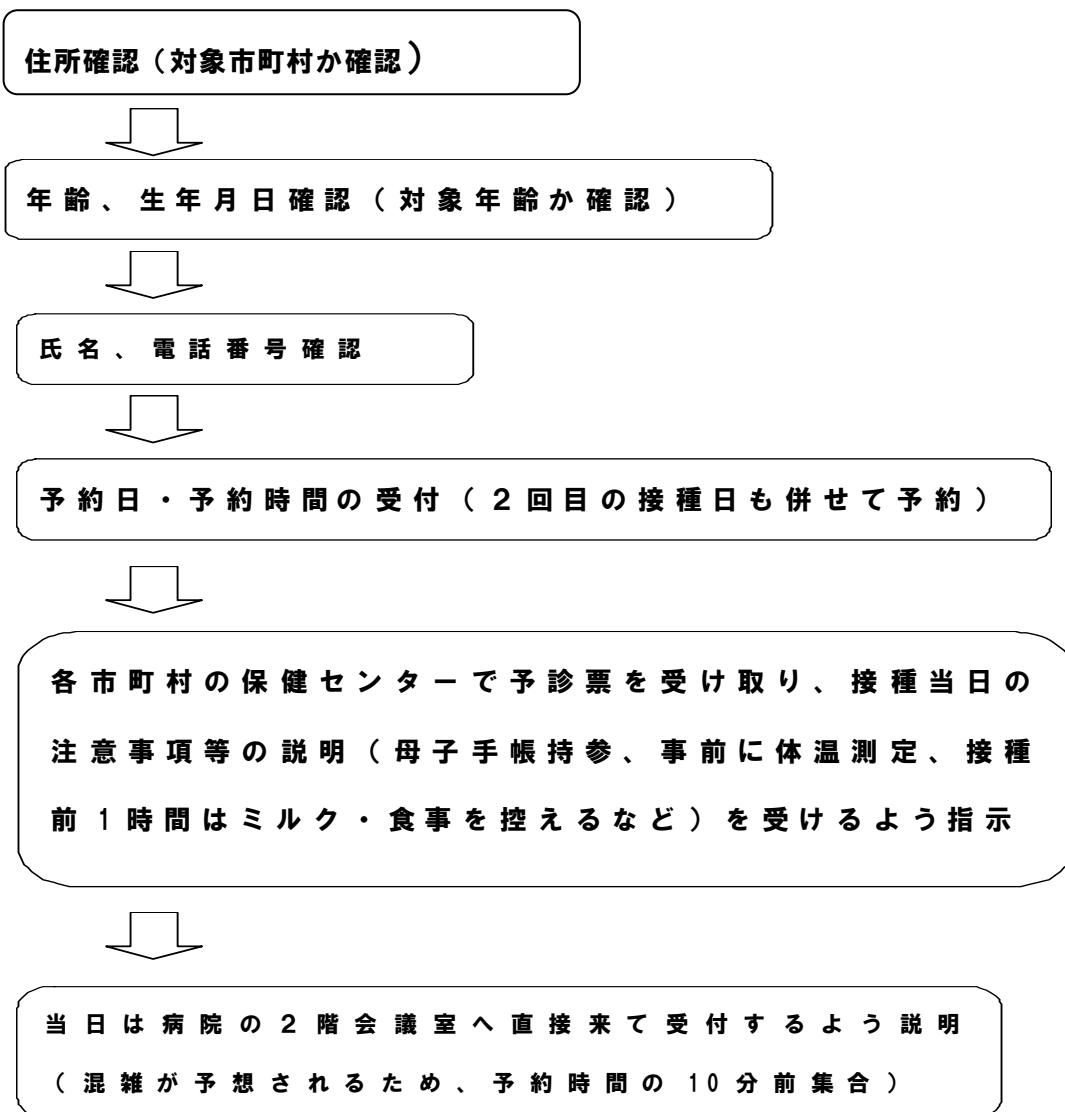
#### 2 1～3歳児への集団接種

- ・1～3歳児については、副反応が生じた場合の影響が大きいと懸念され、救急設備

の整った地域の基幹病院（白河厚生総合病院）で接種を行うこととしたが、基幹病院では医師が日々の外来及び入院者対応に追われ、特に小児科では新型インフルエンザの診療に時間外も含めて多くの時間が割かれていることから、接種医師については、白河医師会が対応することとした。

- ・平日の水・木曜日の午後、白河厚生総合病院に場所を設置して実施する。
- ・接種対象者は1日120人とし、医師会の医師3名が交代で接種場所に行って接種を行う。
- ・場所の設営、看護師の配置、制度の周知、予約の受付は白河厚生総合病院で行い、予診表の配布及び注意事項の伝達は各市町村の保健センターで行う。
- ・各保健センターで行う4～6歳児の集団接種において、予約数に余裕がある場合は、1～3歳児の一部への接種も行う。

### 予約受付方法（白河厚生総合病院の事務）



### 3 小学校低学年児童への予防接種

- ・すでに罹患している児童が多いことを踏まえ、特に集団接種の場は設けず、かかりつけ医等による予約接種を行う。